

広報 ちな

CHINA

4

2017(平成29年)
No.561

鹿児島県知名町
(沖永良部島)



また会う日まで・・・

別れの時期を迎え、和泊港には、島を離れる教職員や学生を見送る人が集まり、別れを惜しみながらいつまでも手を振る姿が見られました。(3月30日撮影)



花 ひらく
夢 ひらく
町 づくりの実現！

施政方針
2017

平安正盛町長は、平成29年第1回
議会定例会の開会にあたり、平成29
年度施政方針を述べました。一部抜
粋及び修正して掲載します。
全文は町ホームページに掲載して
います。

町政は

町民が幸せな生活を演じる (送る) ための舞台づくり

西

暦2017年、平成29年の第1回知名町議会定例会が開催されるにあたり、29年度の町政に臨む施政方針を明らかにすると共に、町長就任五期目の最終年度としての一般会計をはじめ各特別会計の予算案並びに予算に係わる諸施策等の関連議案を提案いたし、議会の皆さんをはじめ町民各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

昨年(2016年)は町制施行70年の記念すべき節目を迎え、「みんなで創り みんなで育て みんなの町」をキーワードに各種記念事業・イベントに取り組みました。町民をはじめ全国各地の沖洲会の皆さんや関係機関から多くの参加を頂き、名誉町民の顕彰、町民栄誉賞や町政功労表彰、フローラル音頭の選定などを実施し、先人達が築いた歴史を顧みながら、次の新しい世代へのバトンタッチとして記念すべき節目を飾る事ができました。

29年度の当初予算各会計において対前年度比で増減はあるものの、基本的にはこれまでと同様に「町政は町民が幸せな生活を演じる(送る)ための舞台づくりである」を基本理念に、「人間(ヒト)・資源(モノ)・財源(カネ)」の三つを大切にす町政の推進を基本に、国・県の動向を注視しながら、山積する多くの課題解決のため限られた財源を有効且つ効率的・重点的に配分し、豊かで・明るい・住みよい・明るい町づくりに努め、「輝く知名町」建設に向けた予算編成とし、同時に財政状況も概ね好転した事による積極的な編成にも努めましたので、町民の皆さん方のご理解・ご協力を心からお願い申し上げます。

地方創生への対応

地

地方創生に対する取り組みは、情報支援や人的支援の拡充を柱とした国の27年度補正での

「地方創生加速化交付金」をはじめ、更に地方創生の取組みを進化させた28年度予算の「新型交付金」を活用すると共に、町単事業の中で「地方創生総合戦略」に繋がる事業に一般財源を重点的に配分し、「まち・ひと・しごと創生」の実現に積極的に取り組んでいきます。

行財政改革の推進・強化による財政の健全化

第

3次行財政改革大綱(集中改革プラン)に引き続き、その後

においても大綱の数値目標の進捗状況を検証しながら、町政を取り巻く状況の変遷に適宜対応すべく取り組んで参りました。その結果、事務事業・組織機構の見直しをはじめ給与・定員の適正化等が図られ、財政の面においても経常収支比率の改善や実質公債費比率の削減等、財政の健全化も概ね好転しているところであります。

なお、この間に法令等に基づく事務事業の増加や、町単独の新規事業の創設等で業務の拡大が行われなが

ら、定員の削減並びに事務の効率化に努め、本年度も引き続き行財政改革を念頭に置きながら、新たな観点からの見直しも進めながら町民の多様なニーズに即応しつつ、活気に満ちた魅力ある地域社会づくりに積極的に取り組みたいと思いません。

知名小校舎・屋体建設に始まった年次のな文教施設整備や田皆中屋体、認定子ども園等の建設をはじめ新たな事業の展開で新規の借入れもあり、事業の緊急度や必要度などを勘案した事業の選択が必要となります。

20年度からスタートしたふるさと納税も定着しており、前年度からは限度額の引き上げや控除手続きも簡素化されましたので、28年度は町制施行70周年記念事業の関連、並びにインターネットを活用した寄付申込み制度の導入等もあり、大幅な伸びを示しました。

ちなみに、制度が創設された20年度からの累計で延べ530人、約3952万

人間（ヒト）・資源（モノ）・財源（カネ）を

大切にす町政を推進

円となり、貴重な自主財源として活用されています。寄附をされた方々の意向が活かされるよう基金活用計画を策定し、年次のな事業推進に取り組みと共に、引き続き多くの皆様方のご支援が頂けるようお願いいたします。

こうした取り組みの積み上げによって捻出された財源で、町の活性化に向けた単独事業の導入、新規事業への重点的配分等を行い、新たな行政需要への対応が図られるものであります。

農業等産業の振興

本年度は、従来からの各種事業に加えて、この国内関連対策での「産地パワーアップ事業」等の事業を引き続き導入し、足腰の強い農業産地の確立に取り組み予定となっております。

サトウキビについては対象条件等の影響が懸念されたが、28/29年期は例年と比較して量・質ともに好調で

あり、27年ぶりの10万ト超の生産が見込まれ、取引糖度も15度近くとなる状況であります。

今後は来期の増産に向けて関係機関と連携しながら株出・新植の推進を図ると共に、農作業の機械化による省力化や病害虫の防除対策や、単収向上を左右する畑かん施設整備の推進、南栄糖業（株）の支援等も要請しながら諸施策に取り組みす。

また、花卉やバレイショ・豆類等の生産状況や市場環境も好調であり、今後も輸送野菜の振興について国・県の各種事業を導入しながら、栽培技術の向上や品質の改善、安定的出荷体制の構築、施設化・機械化の推進を図り、「安全・安心」な農産物の生産・出荷体制づくりによる消費の拡大等に関係機関と連携し、市場や消費者に信頼される産地確立に努めます。

仔牛価格が堅調な畜産については、飼養農家戸数並びに飼養頭数が減少傾向にあると共に、T P P等による輸入牛肉の拡大が最も懸念される状況下にあり、国・県において早急な国内

6次産業化の推進による地域の活性化

対策を講ずる支援を計画しており、特に鹿児島県では組織機構の改革や支援対策を強化するなどして、畜産農家の安定的経営への支援対策に取り組む事となっている。本町としても、農業に不可欠な「土づくり」に直結する堆肥の確保の観点からしても、こうした国・県の動向を注視しながら畜産の振興に取り組みます。

その外、国営土地改良事業（地下ダム）も完了が3年間伸びたものの、概ね計画通り進捗しており、国営関連付帯工事の県営事業（畑かん施設）も順調に進められており、余多地区等の一部では試験通水も行われており、引き続き今後の工事進捗状況を勘案しながら通水地区も年々拡大する計画であり、同時に全面通水後の畑かんを利用した営農体系の確立も急ぐ必要があり、県の農業普及機関やJA等との連携を図りながら営農体制の強化にも努めると共に、両町合併した沖永良部土地改良区の組織強化への支援にも取り組みま

す。

地域資源の利活用対策については、「えらぶ特産品加工場」での島桑の粉末化製品の販売ルートも拡大され、概ね軌道に乗せることができました。今後は生産組合の協力も頂きながら栽培面積の確保並びに栽培技術の向上で原料の安定的確保に努め、加工施設がフル稼働できるようにすると共に、「ちなブランド」の確立を通じて販路の拡大や販売業者と連携した新製品の開発に取り組むことといたします。

更に、この施設を核に「6次産業化」の推進を図り、農産物の付加価値を高める事業展開も検討する必要があります。そのため、昨年12月に「知名町六次産業化推進協議会」を発足させ、農産物等加工事業団体とも連携し、人材の育成や付加価値のある商品開発、農家民泊の導入を通じた地域の活性化に取り組む事といたします。

1月に「農業競争力強化プログラム」を策定し、農業農村整備事業の推進や農林水産業の成長戦略化の実現を目指すこととなつていきます。同時に、中山間地等の条件不利地の農業支援の拡充にも重点を置くこととなつていきます。

本町でも、農地中間管理機構を活用した農地の集約の推進、地域コミュニティによる農地等の維持・継承で活力ある農村の実現のため、多面的機能維持のための共同活動支援等を実施する計画であります。

こうした国・県の動向を注視しながら、本町としても産業政策としての「農業」と地域政策としての「農村」の振興に向けた事業導入に取り組むと共に、関係機関との密接な連携を図りながら取り組む事といたします。

町民の健康増進並びに医療・福祉体制の充実

30

%を超えた高齢化率や生活様式の多様化による疾病構造の變化により、国民医療費が年々増大すると共に、12年

度にスタートして六期目を迎えた介護保険制度、20年度からの「後期高齢者医療保険制度」並びに「特定検診・特定保健指導」の実施等、保健・医療・福祉を取り巻く環境は大きく変貌、その財政需要も大幅に伸びてきています。

町としても、町民の健康増進・生活の改善への関心の高まり、その重要性が増大しており、健康づくりや疾病予防を積極的に推進するための環境整備が要請されていますので、引き続き関係者の研修や集落での説明を行い、地域ぐるみで健康増進の取り組み、制度の円滑な推進を図るため、組織体制の充実や所要財源の確保に努めながら、町民の健康増進と医療・保健・福祉制度の長期的安定に向けた取り組みを行います。

国民健康保険事業においては厳しい環境にあり、安定的な財源の確保対策と医療費の抑制が大きな課題となり、近年は多くの自治体において国民健康保険会計が赤字状況が続き、法定外支援という一般財源からの繰り出しで運営されているのが実情であります。本町



子ども・子育て支援を拡充し地域を活性化

においても4年連続の法定外支援（一般会計から国民健康保険特別会計への繰出）を行つていきます。ちなみに27年度が決算で約3465万円、28年度予算が6200万円超となつていきます。

こうした状況に鑑み、国においては持続可能な医療保険制度の構築のため、国民健康保険法が27年に改正され、30年度から都道府県が財政運営の責任主体となる「都道府県単位化」が決定し、市町村は都道府県単位の移行準備に取り組む事となり、本町としても円滑な移行に向けた準備を進め、被保険者に混乱が無いように周知の徹底に努めます。

また、介護保険は本年度、第六期計画の最終年度にあたり、従来からの「予防」を重視した保健事業や地域支援事業の一貫性・連続性のある介護予防に取り組むと共に、高齢者が可能な限り住み慣れた家庭や地域で生きがいを持ちながら、生き生きと暮らし続け

られるよう介護予防・日常生活支援総合事業を本年度から実施いたします。

一方、子育て支援対策においては、27年度からスタートした「子ども・子育て新制度」の本格実施に取り組み、子ども・子育て支援の「量的拡充・質の改善」の確保に努めました。

その結果、田皆認定子ども園「きらきら」の開設に続き、東部地区（知名・下平川校区）の幼稚園及び保育所の一元化の準備を進め、地域のニーズを考慮しながら「知名認定子ども園・すまいる」を本年度から開園いたします。

その外、本年度も引き続き「出産環境支援事業」の予算計上や、「子育て支援出産祝金」の支給額の引き上げも一昨年度から実施するなど、地元で安心して子供を産み・育てる環境づくりへの取り組み、また「子ども医療費助成」事業を引き続き実施することといたしました。

こうした「子ども・子育て支援」対策を拡充する事

により、地方創生のテーマである人口減少の歯止めには資する事となり、地域で女性が活躍する環境づくりに繋がり、地域活性化の推進が実現できるものだと思います。

昨年の暮れから奄美地域に「ドクターヘリ」の運航が始まりました。従来は沖縄県が運行しているドクターヘリ並びに那覇市駐屯の陸上自衛隊のヘリを利用していましたが、今後は救急救命センターの県立大島病院を拠点に奄美地域内の急患搬送の任務を担うこととなります。なお、沖永良部地域の急患搬送については、状況によって従来どおりの沖縄県への搬送も可能であります。

この様に保健・福祉・医療に関する施策は幅が広く、その施策の拡充は多くの課題もありますので、町としても国や県の諸施策と連携しながら、町民の保健・福祉・医療の充実に向けた取り組みに努めたいと思います。

給食センターの建て替えによる

児童生徒の食育の充実

教育の振興と教育施設の整備

近

年、公立小中学校でいじめ問題や学力調査、教科書採択問題等が発生し、教育委員会制度の見直しが論議された事を踏まえ、27年度から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、新制度の下で新しい教育委員会体制がスタートいたしました。

今回の改正で、市町村長の権限が強化されましたので、改正の経緯や趣旨を踏まえながら教育委員会並びに教育長と緊密な連携を図り、本町の教育行政の活性化並びに教育の振興・拡充に努める決意であります。

前年度で学校関係施設の整備も概ね終了しました。が、上城・下平川・田皆小学校屋体の改修が残っており、これらの施設の改修に年次的に取り組みと共に、老朽化が著しい学校給食センターの建て替えは急務であり、本年度から時代のニーズに合った整備を進



国立公園化で交流人口の拡大を図り

地域を活性化

め、児童生徒の食育の充実に努めます。

地域間交流の促進による地域活性化

奄

美群島振興交付金により、航路・航空路運賃軽減の実現で郡島民の経済的負担の軽減や、奄美群島交流需要喚起対策事業での群島域への入り込み客の増加等で地域経済の活性化に大きく寄与いたしました。

本年度も引き続き振興交付金の活用で地域間交流の促進に努めると共に、来る3月には念願の「国立公園」指定も実現いたしましたし、これを前提とした奄美群島（奄美大島及び徳之島）の「世界自然遺産」登録も来年度中に予定されており、琉球弧が一体となって世界の注目を浴びる事となります。

本町でもこうした千載一遇のチャンスとして捉え、自然環境の保全や観光地の整備、観光客の誘致や受入体制の充実、交通・運輸機

関との連携等に取り組み、特に沖永良部・沖繩間の航空路線開設に向けた要望活動を継続的に展開する必要があります。このことにより交流人口の拡大が図られ、地域の活性化に繋がるものだと思います。

以上、各項目の概略を述べましたが、これらの事業の円滑な執行が図られるよう万全の体制で臨むと共に、国並びに県・関係機関とも緊密な連携を図りながら、フローラル知名のテーマである「花ひらく・夢ひらく町」として、豊かで・明るく・住みよい町づくりに努め、地域の活性化・振興に取り組み決意であります。

結びに当たって、29年度も引き続き議会をはじめ関係機関はもとより、町民の御理解と御協力をお願いいたします。厳しい行財政の環境にありつつも、次なる新たな発展のために最大限の努力を傾注したいと決意を新たにいたしますとあります。

平成29年度
一般会計予算額

48億1460万円

平成29年度当初予算が、第1回議会定例会で可決され成立しました。

一般会計の予算総額は、48億1460万円で、28年度と比較して10億7540万円（18・3％）の減となりました。今年度も、更に踏み込んだ歳入・歳出両面にわたる徹底した見直しや新たな歳入確保対策の検討を行うとともに、①産業の振興 ②福祉の向上 ③教育の充実 ④生活環境の整備 ⑤財政基盤の強化等の町長の施政方針を念頭に置き、「花ひらく 夢ひらく」まちづくりの実現に向けた各種施策を推進します。

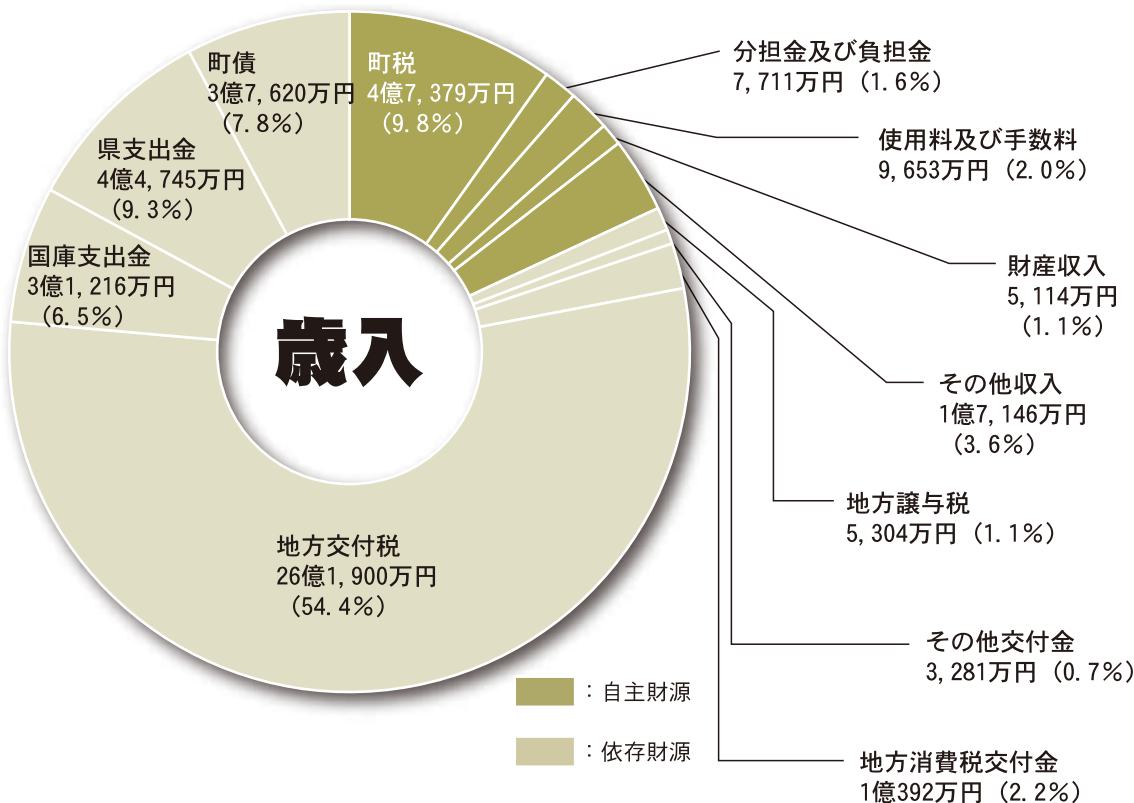
歳入

自主財源の確保と受益者負担の適正化等による財源の確保

自主財源は、歳入予算の18・1％、対前年度比7164万5千円、7・6％の減となっています。これは、主に繰入金（主に財政調整基金繰入金）7336万円の減額等を計上したことによります。

内運動場建設費国庫支出金・社会資本整備総合交付金等の減等）3億4357万5千円、町債（知名認定こども園舎新築事業費・田皆中学校屋内運動場新增改築事業費等の減等）8億2594万4千円等の減額を計上したことにあります。

依存財源は、歳入予算の81・9％、対前年度比10億375万5千円、20・3％の減となっています。これは、主に国庫支出金（田皆中学校屋



用語説明

【歳入】

- 分担金及び負担金** ・受益者が負担するお金（保育料など）
- 地方譲与税** ・自動車重量税等の一部が、町の道路の長さや面積等の状況に応じて国から交付されます。
- 地方交付税** ・国税の一部から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 町債** ・国や銀行などからの借入金

【歳出】

- 性質別分類** ・経済的性質を基準とした分類。このほか、総務費や議会費などを基準とした目的別分類がある。
- 公債費** ・借り入れた町債を返済する経費

歳出

時代のニーズの変化に柔軟に対応し、重点的かつ効率的な施策の展開

義務的経費は、歳出予算の47・3%、対前年度比669万2千円、3・0%の増となりました。これは、扶助費における障害者福祉関係事業費の増等によるものです。

投資的経費（普通建設事業費）は、歳出予算の7・3%、対前年度比11億1473万2千円、76・0%の減となりました。補助事業は、事業完了により田皆中学校屋内運動場新増改築事業費3億8257万3千円の減額計上等により、6億7148万6千円の減となっております。単独事業は、事業完了により知名認定こども園園舎新築事業費4億6630万1千円の減額計上等により4億4348万2千円減となっております。

一般行政経費は、物件費（賃金、旅費、交際費、需用費、役員費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費、備品購入費等）、補助費等（各種団体等への補助金、公的機関への負担金、報償費等）、その他（維持補修費、積立金、投資及び出資金、繰出金、予

備費）からなっており、歳出予算額の45・4%、対前年度比2764万円、1・2%の減となりました。



平成29年度 主要事業一覧

徳時字防災備蓄倉庫整備事業 20,524千円

奄振事業として、大徳消防分団車庫更新に係る工事費及び設計委託費等一式

航路航空路運賃軽減等事業負担金 23,437千円

奄美群島民を対象とし、割高な奄美群島航空路・航路運賃の負担軽減を図る。

地域おこし協力隊事業 5,850千円

田皆字・知名字へ、地域外から人材を招き入れ、地域協力活動を行い、字の振興・活性化を図る。

塵芥収集車購入費 9,132千円

塵芥収集車1台

奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業 109,806千円

農林水産物の鹿児島本土及び沖縄本島（経由し本土出荷分）間の輸送コストを支援し、離島の不利性軽減により生産安定と販路拡大を図る。

産地パワーアップ事業 38,499千円

地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、収益力向上に取り組む農業者に対し、経費の一部を補助する。

学校給食センター整備事業 15,590千円

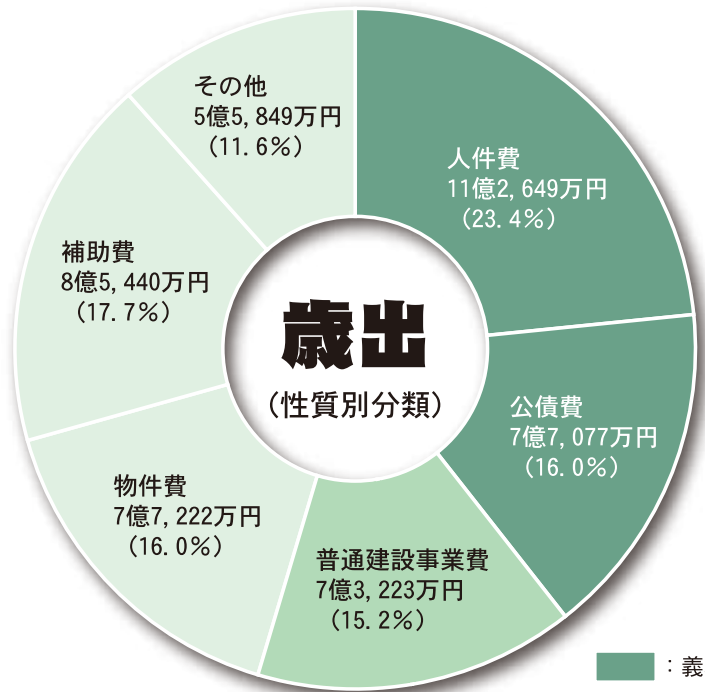
学校給食センター建替設計業務等
※現在 昭和48年3月竣工 RC造 395㎡

防災・安全社会資本整備交付金事業 126,877千円

- ・小米古里線舗装工事 L=480m W=7.0m
- ・小米古里線路肩カラー舗装 L=320m
- ・知名新城線舗装工事 L=980m W=7.0m

社会資本整備総合交付金事業 40,908千円

知名C団地建替工事（B棟実施設計、解体工事（2棟）、B棟用地造成工事）

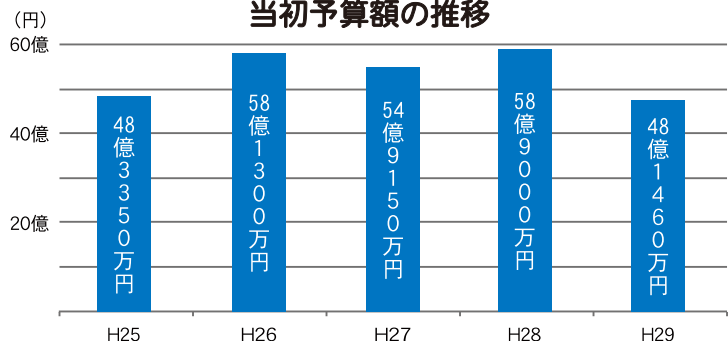


■ 義務的経費
■ 投資的経費
■ 一般行政経費

平成29年度 会計別予算額 (千円・%)

会計名	予算額	前年比
一般会計	4,814,600	▲18.3
特別会計	2,569,604	1.7
国民健康保険	1,235,074	▲1.9
介護保険	811,594	1.4
後期高齢者医療	78,586	2.0
奨学資金	21,470	▲10.2
下水道事業	131,700	▲2.3
農業集落排水事業	177,800	▲1.6
合併処理浄化槽事業	23,000	0.3
土地改良事業換地清算	90,380	204.9

当初予算額の推移





平成29年4月1日付け

人事異動 ○は昇格

新	氏名	旧
---	----	---

【課長級】		
議会事務局次長	○福永 勝人	議会事務局局長
会計課長	安田 末広	総務課参事
総務課長兼鹿児島事務所長	瀬島 徳幸	教育委員会事務局兼学校教育課長兼給食センター所長
企画振興課長	○元栄 吉治	鹿児島事務所長
認定こども園「きらきら」園長	○山崎 せい子	認定こども園「きらきら」園長
認定こども園「すまいる」園長	○上野 優子	知名保育所長
子育て支援課長	○村山 裕一郎	総務課長補佐
保健福祉課参事兼地域包括支援センター長	○松岡 親子	保健福祉課長補佐兼地域包括支援センター長
老人ホーム参事兼主任生活相談員	○田畑 和加子	老人ホーム主任生活相談員
農業委員会事務局長	○元榮 恵美子	保健福祉課係長
建設課参事	平山 盛文	学校教育課参事
教育委員会事務局兼学校教育課長兼給食センター所長	迫田 昭三	議会事務局次長
生涯学習課長兼中央公民館長兼図書館長	榮 照和	企画振興課長

【課長補佐級】		
総務課長補佐	成美 保昭	保健福祉課長補佐
税務課長補佐	平 和仁	農林課長補佐
町民課長補佐	○長谷川 弘子	耕地課係長
認定こども園「きらきら」副園長	○入來 ゆかり	認定こども園「きらきら」主任保育教諭
認定こども園「すまいる」副園長	○皆吉 多美子	下平川保育所主任保育士
認定こども園「すまいる」副園長	○元榮 美佐代	認定こども園「きらきら」主任保育教諭
認定こども園「すまいる」園長補佐	○長山 迪子	保健福祉課係長
保健福祉課長補佐	井上 修吉	建設課長補佐
老人ホーム栄養士	○植村 邑美枝	老人ホーム係長

【係長級】		
総務課係長	岡越 豊	農林課係長
企画振興課係長	西田 朋洋	税務課係長
認定こども園「きらきら」主任保育教諭	有馬 和美	知名幼稚園主任教諭
認定こども園「すまいる」主任保育教諭	前田 真由美	知名保育所主任保育士
認定こども園「すまいる」主任保育教諭	榮 敏子	認定こども園「きらきら」主任保育教諭
認定こども園「すまいる」主任保育教諭	西 佐穂里	下平川幼稚園主任教諭
認定こども園「すまいる」主任保育教諭	南山 涼香	下平川幼稚園主任教諭
子育て支援課係長	上原 美穂香	保健福祉課係長
保健福祉課係長	西 富士雄	企画振興課係長

【主査級】		
議会事務局主査	○池田 勇夏	耕地課主査
鹿児島事務所主査	西 経良	総務課主査
子育て支援課主査	宗 志保	生涯学習課主査
子育て支援課主査	東 健治	町民課主査
子育て支援課主査	山崎 幸恵	保健福祉課主査
農林課主査	○清水 勝行	農林課主査
保健福祉課主査	前原 元紀	鹿児島県後期高齢者医療広域連合事務局主査

【主事級】		
総務課主事	○遠矢 あすか	沖永良部与論地区広域事務組合主事
企画振興課主事	○田尻 健太	企画振興課主事
認定こども園「きらきら」保育教諭	松元 麻耶	知名保育所保育士

新	氏名	旧
---	----	---

【主事級】		
認定こども園「きらきら」保育教諭	吉越 美夢	知名保育所保育士
認定こども園「すまいる」保育教諭	西田 多麻希	認定こども園「きらきら」保育教諭
認定こども園「すまいる」保育教諭	南郷 まどか	下平川保育所保育士
認定こども園「すまいる」保育教諭	○西口 朋美	知名保育所保育士
認定こども園「すまいる」主事	泉 真奈美	知名保育所主事
認定こども園「すまいる」保育教諭	久山 きよか	知名保育所保育士
認定こども園「すまいる」保育教諭	上村 静菜	下平川保育所保育士
認定こども園「すまいる」保育教諭	竹下 喜代美	下平川保育所保育士
認定こども園「すまいる」保育教諭	大納 久美子	下平川保育所保育士
保健福祉課主事	○久保 朋寛	保健福祉課主事
保健福祉課主事	○元榮 瞬	保健福祉課主事
建設課主事	國生 穰聖	企画振興課主事
学校教育課主事	大山 翼	建設課主事
生涯学習課主事	○宮城 幸也	生涯学習課主事
生涯学習課主事	新納 瑞穂	老人ホーム主事

【派遣等】		
沖永良部与論地区広域事務組合主事	今井 秀忠	保健福祉課主事
鹿児島県大島支庁沖永良部事務所主事	山崎 大悟	建設課主事
鹿児島県総務部市町村課主事	内村 亜佑里	町民課主事

【新規採用】		
認定こども園「きらきら」保育教諭	宮内 奈緒子	
認定こども園「すまいる」保育教諭	久保 美早樹	
建設課主事	辻 香織	
保健福祉課主事	前田 亜依	
老人ホーム主事	森 美沙	
農林課主事	安田 紀子	
農林課主事	伊井 徹	

【任期付採用】		
認定こども園「すまいる」保育教諭	藤田 栄	
認定こども園「すまいる」保育教諭	沖田 初代	
地域包括支援センター介護支援専門員	西村 明子	

【再任用】		
生涯学習課	徳岡 秀郷	
給食センター主査	安田 輝秋	

【派遣（転入）】		
教育委員会事務局指導主事	金ヶ江 俊春	薩摩川内市立平佐西小学校

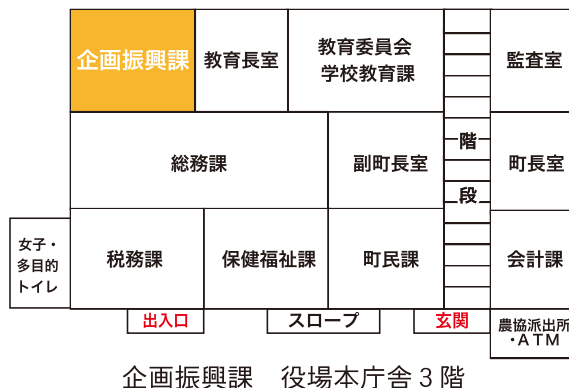
【退職等】3月31日付け		
	安田 輝秋	会計課長
	榮 信一郎	総務課長
	川野 兼一	農業委員会事務局長
	中瀬 みどり	知名幼稚園主任教諭
	大郷 一雄	生涯学習課長兼中央公民館長兼図書館長
	有川 清加	下平川保育所長
	木脇 たかえ	下平川保育所主任保育士
	榊 憲次	町民課主査（任期満了）
	伊藤 末隆	水道課主査（任期満了）
	小丸 公陸	教育委員会事務局指導主事（任期満了）

子育て支援課を新設しました

認定こども園「すまいる」の開園に合わせ、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援と環境充実の強化を図るため、4月1日から「子育て支援課」を設置しました。

詳しい事務内容等については、来月号で掲載します。

※「子育て支援課」の新設に伴い、「企画振興課」が本庁舎3階に移動しました。



企画振興課 役場本庁舎3階

助役、水道課長、土木課長等の要職を歴任したほか、3期10年余りの永きにわたり町議会議員として、豊かな社会づくりと町勢の発展に多大な貢献をされた、屋字母字の桑野政男氏(故人)が、このたび瑞宝双光章を受章され、3月16日、町長室でご家族に対し叙勲の伝達が行われました。

桑野氏は、昭和32年7月から30年9月間を町職員として勤め、その間に水道課長、土木課長等の要職を歴任し、知名町上水道事業の発足による安心・安全な水道水の安定的供給・良質な水道サービスの実現など、生活環境の向上に貢献されました。

その後、昭和63年9月から10年1月間、町議会議員として在職し、この間に議会議長のを職を務められました。さらに、平成10年10月から8年間、町助役を務め、町の産業、教育、文化の振興、社会福祉等の向上のために尽力されました。

桑野 政男 氏(故人) 瑞宝双光章を受章



有料広告

九電工って
どんな会社??

エアコン
オール電化
発電機

- ・屋内配線工事
- ・給排水設備工事
- ・トイレ設備
- ・オール電化
- ・省エネ設計
- ・空調・換気設備
- ・LED照明
- ・厨房機器
- ・電化製品販売取付
- ・コンセント工事 etc...

軟水器

はい! 九電工は
こんな会社です!

100%
やっていますよ!

お見積無料!
お気軽にお問い合わせください!

Make Next.
九電工 TEL: 93-2100
平日 8:30~17:00

マチを好きになるアプリ

マチイロ

行政情報アプリ「i広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

ダウンロードはこちらから

知名町がもっと身近になる機能が盛りだくさん! /

- 1 役立つ行政情報を見逃さない!
- 2 自分に合わせた情報が届く!
- 3 いろいろなマチの魅力をお届け!

※「i広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

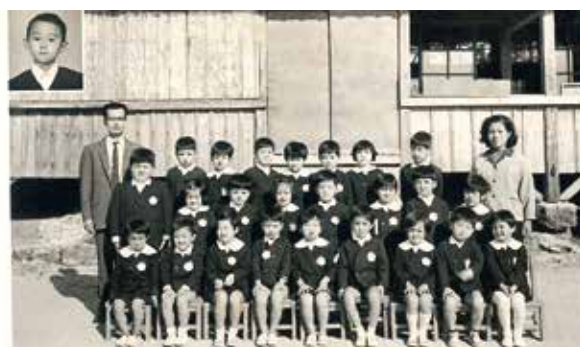
知名幼稚園は、昭和28年にPTA立幼稚園としてスタート。当時は、小学校教諭が放課後を利用して保育にあたっていました。30年にトタン葺園舎18坪が完成し、40年には保護者からの2年保育の希望に沿い、混合保育をスタートさせました。46年には、へき地保育所から町立幼稚園になり、3年保育児1学級、2年保育児1学級、1年保育児2学級として運営され、49年に現在の園舎が新築されました。同園は、創立から64年、これまでに2064名の卒園児を送り出しました。



閉園式に出席した関係者全員での集合写真



閉園式で園歌を斉唱する出席者



第1回の卒園2組のうちのふじぐみ（昭和47年）

知名幼稚園

ありがとう 思い出はいつまでも・・・



閉園式での園児たちのお遊技



第1回の卒園児たち（昭和60年）

下平川保育所は、昭和59年2月に完成し、それから2か月後の4月に開園しました。保育所設立にあたっては、初代保護者会長の芦村利治さんが役場職員とともに用地交渉を行ったとのこと。同保育所の保育目標は、「明るく元気な子」「よく遊べる子」で、初代園長の今井三重子先生を中心に幼児期の人間形成の基礎を培う保育が行われ、創立から33年の間に407名の卒園児を送り出しました。今後、園舎は町による改修工事が行われ、新たな観光の拠点、島内外の人が集う場所として利用される予定です。



閉園式に出席した関係者全員での集合写真

下平川保育所

下平川幼稚園は、昭和28年にPTA立幼稚園としてスタート。その年の12月に奄美群島は日本へ復帰し、県当局へ公立幼稚園としての許可を申請するも、幼稚園を小学校に付設することも、その教室や校庭を使用すること、を許さないとの通達があるなど、困難な状況にありました。しかし、当時の関係者の協力で、41年に町立へぎ地保育所となり、46年には現在の下平川幼稚園へと改称されました。



閉園式での園児と保護者たちのお遊技



閉園式に出席した関係者全員での集合写真



昭和33年の卒業写真

閉園

園所 幼稚園 保育所
 園所 幼稚園 保育所
 園所 幼稚園 保育所
 園所 幼稚園 保育所



閉園式での園児たちのお遊技



第1回の卒園児たち（昭和36年）

知名保育所は、沖永良部台風後に建設が始まり、昭和55年4月に開園しました。町内では、田皆保育所に続き2番目の開園となった同保育所は、天城町の保育所を参考に設計されたことで、園舎や園庭も広く造られました。開園した当初の園庭には石が多く、現在の形になるまでには大変な苦労があったようです。また当時は、共働きの家庭が増えてきた頃で、約120名ほどの園児が入所。創立から37年の間に777名の卒園児を送り出しました。

今後はさまざまな用途に利用される予定です。



最後の卒園児たち



1



2



7



3



8



10



4



11



5



9



12



6



13

①②知名中(男子24名、女子22名) ③④田皆小(男子4名、女子6名) ⑤住吉小(女子1名) ⑥田皆中(男子7名) ⑦下平川小(男子8名、女子9名) ⑧⑨上城小(男子2名、女子3名) ⑩⑪知名小(男子16名、女子13名) ⑫⑬認定こども園きらきら(男子4名、女子6名)



国立公園の誕生を祝いました

奄美群島国立公園の指定を祝うセレモニーが、3月7日に役場庁舎前でありました。セレモニーには、町議会議員や役場職員らが参加。国立公園の誕生を祝い、役場本庁舎に横断幕を掲げました。国立公園には、群島の8島12市町村内約7万5千平方メートルのエリアが指定されています。



木に触れ未来の暮らしを考える

木材との関わりを深める「木育」イベントが、3月8日に旧上城幼稚園でありました。これは、知名町に分室のある東北大学「未来の暮らし方を育む泉の創造プロジェクト」と鹿児島大学による共同事業で、上城小の5、6年生が参加。児童らはカッティングボードを紙やすりで磨くなどし、楽しんでいました。



町民体育館にスリッパを寄附

セントラルスポーツ代表の松元道芳氏が町民体育館にスリッパ120足を寄附され、その贈呈式が、3月17日に同所でありました。松元氏は、贈呈式で「町民のみなさんに快適に体育館を利用してほしい」と述べました。寄附されたスリッパは、町民体育館入り口右手の靴箱に収納されています。



認定こども園「すまいる」落成

町立認定こども園「すまいる」の園舎新築落成記念式典及び完成見学会が、3月19日に同園でありました。式典には、園児や関係者ら約100名が参加。工事関係者、土地の提供者などに感謝状が贈られたほか、下平川・知名幼稚園児によるお遊技が披露され、完成を祝いました。詳しくは、来月号で特集します。



親善バスケットボール大会

第3回セントラルスポーツ旗争奪親善バスケットボール大会が、3月18、19日の2日間、町民体育館などでありました。この大会は、沖永良部島と徳之島の中学・高校生の交流を目的に開催されており、今回は男女合わせて12チームが参加。各チームとも、優勝を目指し楽しみながら汗を流していました。



新たな観光の拠点として

下城字にある沖永良部芭蕉布会館の落成式が、3月26日にあり、関係者ら約70名が参加しました。同会館では、体験型の観光メニューとして芭蕉布を制作できたり、伝統工芸の伝承を行うための人材育成が行われたりするなど、今後、知名町の新たな観光産業の拠点としての活用が期待されています。

連載46
ウガミヤブラ(こんいちほ)
鹿児島事務所 です!

新型機ATR42-600

鹿児島-沖永良部間 初就航

JACの新型機ATR42-600のお披露目式が、3月10日に霧島市のJAC本社でありました。

今回導入される新型機は、フランス生まれのターボプロップ機で、現在就航しているサブ機の後継機となります。座席数は、サブ機より12席多い48席となり、全席黒を基調とした高級感溢れる革張りのシートです。客室もLED照明で明るくなり、座席上の収納棚も大きくなつたうえに、手の届きやす



い高さになっていきます。現在就航中のボンバルディアA400機やサブ機とは異なり、出入り口は後部に設けられているほか、離島間を結ぶ路線でもあるため、緊急の病人等に乗せるためのストレッチャーを設置できるのが特徴です。

今回の新型機ATR42-600は、今後導入されるものを含め9機がJACの路線を就航する予定で、初号機には機体後方に本町の町花でもあるハイビスカスが描かれています。このデザインは、タラデザイン専門学校とJACがコラボした特別塗装とのこと。

3月に国立公園に指定され奄美群島にとっては、更に世界自然遺産登録を目指す

うえで今回のこの飛行機の就航は追い風となつてくれることでしょう。4月26日に鹿児島-沖永良部線として初就航します。美しく優雅な機体を迎えるのが楽しみです。

今回の人事異動で企画振興課へ異動となりました。4年間の鹿児島事務所勤務でしたが、「広報読んだよ」と多くの皆さまの声を励みに、平成25年6月から連載し46回目を迎えることができました。「ウガミヤブラ 鹿児島事務所」は今後も続いていきますので、後任共々よろしくお願ひします。



前所長 元栄 吉治

『ルポ 希望の人びと』

生井 久美子／著 朝日新聞出版
認知症の本人同士が出会い、つながり、発信する。認知症の常識を変える「当事者の力」！
初の当事者団体誕生の軌跡と最先端の「いま」を伝える、渾身のルポ。『朝日新聞』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



話題の本、入荷しました!



『洞窟 ばか』

吉田 勝次／著 扶桑社
ときに10日間以上洞窟に入りっぱなしのこと。何度死にかけても、暗闇の先にある誰も見たことのない世界がどうしても見てみたい！
沖永良部島銀水洞の裏話も掲載。洞窟探検家が自身の半生を振り返りながら洞窟愛を綴る。

問 町立図書館 電話(93)4356



<https://www2.china-lib.jp/Web0pac/spopac/index.do>



農業委員を募集します

町では、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方で、「やる気」のある方を募集します。

●主な業務

○毎月の総会や各種会合への参加
○農地の権利移動など各種申請の審査
○担い手への農地利用の集積・集約化
○農家からの相談対応及び助言指導
○遊休農地の発生防止・解消
○農業一般に関する調査・情報提供等

●募集内容

・募集人数 17名
・任期 平成29年7月20日～32年7月19日

●受付期間

4月10日(月)～5月10日(水)【必着】
応募方法や手続きなど、

詳細については町ホームページをご覧ください。以下までお問い合わせください。
問 知名町農業委員事務局
電話(84)3164

行政相談委員について

平成29年4月1日付けで吉田末次(よしだすえじ)さんが、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。



行政相談委員は、国の行政機関等の業務に関する国民からの苦情の相談を受けて必要な助言を行うほか、関係行政機関等にその苦情を通知し、その解決の促進を図ります。また、業務の遂行を通じて得られた行政運営の改善に関する意見を総務大臣に対して述べることにより、行政の改善に貢献しています。

なお、相談は無料で、秘密は守られます。

●行政相談委員の連絡先
・委員名 吉田 末次

平成29年度 狂犬病予防注射の実施について

今年度の集合注射は、今回の1回限りです。生後3か月以上の犬を飼っている方は、以下の日程により各字公民館等で必ず受けてください。

料金(1頭につき) ①予防注射のみ: 3,400円
② ①+登録料: 6,400円



期日	対象字	時間
5月11日(木) ※小米は保健センターで実施します。	瀬利党防災センター	9:00-9:40
	黒貫公民館	9:55-10:15
	芦清良公民館	10:25-11:00
	屋者公民館	11:10-11:20
	下平川公民館	11:30-11:45
	上平川公民館	13:30-14:00
	久志検公民館	14:10-14:40
	赤嶺公民館	14:45-15:00
	竿津公民館	15:10-15:20
	余多公民館	15:30-15:50
5月12日(金)	保健センター	16:05-16:35
	知名公民館	9:00-10:00
	屋子母公民館	10:10-10:40
	大津勘公民館	10:50-11:00
	徳時公民館	11:10-11:30
	住吉公民館	13:00-13:25
	正名公民館	13:30-14:00
	田皆公民館	14:10-14:50
新城公民館	15:00-15:20	
下城公民館	15:30-15:40	
上城公民館	15:50-16:10	

問 保健福祉課 電話(84)3153

・住所 知名665番地1
・電話 (93)2783
●相談所開設について
・日時 毎月第3水曜日
午前9時から正午まで
・場所 中央公民館2階会議室

※都合により相談所の開設日、時間の変更になる場合は、防災行政無線により事前にお知らせします。

※開設日以外にも、自宅において相談を受け付けます。自宅相談を希望の場合は、前記電話番号にご連絡ください。

問 総務課 電話(84)3156

臨時福祉給付金(経済対策分)について

消費税率の引上げ(5%↓8%)による影響を緩和するため、所得の低い方に対して、制度的な対応を行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金が支給されます。

●支給額

対象者1人につき1万5千円 ※支給は1回限り。

●申請受付期間

3月21日～6月21日まで 詳しくは、保健福祉課へお問い合わせください。

問 保健福祉課 電話(84)3153

九州電力から 感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚つりは絶対に行わないよう、お願いします。

万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。
問 九州電力奄美営業所 電話0120(986)808

まちの人口

平成29年3月1日現在 (前月比)

◎総人口・・・6,207人(0)

男・・・3,116人(+1)

女・・・3,091人(-1)

◎世帯数・・・3,115世帯(-1)

慶弔だより (敬称略)

結婚おめでとう

山下 英彦(田皆)・曾我 祐美(群馬県)

お誕生おめでとう

出生児	誕生日	保護者
榮 美凜花 <small>みりか</small>	2.17	光洋・美奈子(知名)
池 風奏 <small>かなで</small>	3. 7	武勇・恵里香(屋者)
遠矢 悠仁 <small>はるひと</small>	3. 7	雅也・あすか(上城)
藤崎 治太 <small>はるた</small>	3.17	国治・郁代(瀬利覚)
轟 勝海 <small>かつみ</small>	3.22	栄作・瑞絵(瀬利覚)

謹んでご冥福をお祈りします

川野 ウト	2.21	88歳(知名)
杉本 久義	2.21	65歳(知名)
永田 トヨ	2.25	85歳(知名)
武元 幸子	3. 5	85歳(正名)
田畑 英治	3. 7	79歳(田皆)
益山 ツル	3.18	88歳(小米)
東 シズ	3.23	85歳(知名)

香典返し (社会福祉協議会へのご寄付、お礼申し上げます)

嶺元 廣一(正名)	永田 武彦(知名)
川野 政春(神奈川県)	田畑 恵美子(田皆)
杉本 加代子(知名)	植山 学(神奈川県)
瀬戸口 艶子(知名)	益山 英勇(瀬利覚)

善意 知名町ふるさとまちづくり基金(ふるさと納税)へのご寄附、お礼申し上げます。(敬称略)(寄附日順)

ご氏名	ご住所	ご寄附金額
-	-	10,000円
柳澤 康一	埼玉県さいたま市	-
上月 広美	広島県広島市	-

※ご了解いただいたものについて掲載しています。

編集後記

★3、4月は異動の時期ということで、多くの別れに涙したり、新たな出会いに喜んだりした方も多かったのではないのでしょうか。そんななか、役場では人事異動の発表がありました。私は・・・残留!ということで、この1年も元気に写真を撮り、広報紙作りを頑張りますので、今後とも広報ちなとともによろしくお祈りします。

神川 豪

町民カレンダー (4月11日～5月10日)

4/11 火	○健康相談(9:00～保健センター) ○出張子育て広場(10:00～大津勘公民館)
12 水	○子育て広場(9:00～保健センター) ○法務局派遣登記所開設日(15:00～知名町役場)
13 木	
14 金	○子育て広場(9:00～保健センター)
15 土	
16 日	○当番医 本部医院(93-3131)
17 月	○健康相談・子育て広場(9:00～保健センター)
18 火	○健康相談(9:00～保健センター)
19 水	○子育て広場(9:00～保健センター)
20 木	○離乳食実習 対象:H28.6.20～12.20生 (9:00～保健センター)
21 金	○第29回酔庵塾(19:00～和泊町防災センター)
22 土	○公民館講座合同開講式(あしびの郷・ちな) ○おはなしのじかん(15:00～町立図書館)
23 日	○当番医 福山医院(92-0033) ○海開き(屋子母海岸)
24 月	○健康相談・子育て広場(9:00～保健センター)
25 火	○健康相談(9:00～保健センター)
26 水	○子育て広場(9:00～保健センター) ○知名町技連会総会(15:00～中央公民館)
27 木	○乳児健診 対象:3・4か月児 H28.12.10～H29.1.27生、6～8か月児 H28.8.27～10.27生 (12:20～保健センター)
28 金	○子育て広場(9:00～保健センター)
29 土	○昭和の日 ○当番医 町田医院(92-3737) ○知名町植樹祭 ○沖泊海浜公園ボランティア清掃(沖泊海浜公園)
30 日	○当番医 大蔵医院(93-5033)
5/1 月	○健康相談・子育て広場(9:00～保健センター)
2 火	○健康相談(9:00～保健センター)
3 水	○憲法記念日 ○当番医 朝戸医院(92-1131)
4 木	○みどりの日 ○当番医 本部医院(93-3131)
5 金	○こどもの日 ○当番医 福山医院(92-0033)
6 土	
7 日	○当番医 町田医院(92-3737)
8 月	○健康相談・子育て広場・母子手帳交付 (9:00～保健センター)
9 火	○健康相談(9:00～保健センター)
10 水	○子育て広場(9:00～保健センター)

※当番医や行事は変更になることがありますので、事前にご確認ください。

「あいさつ先手運動」・・・先ず自分からあいさつをしましょう。
地域であいさつの輪をひろげよう、
心のふれあいは互いに笑顔であいさつ。

知名町コミュニティ
づくり推進協議会
(左は今年度の重点実践事項)